

第4回地域審議会会議録

(双葉地区)

1. 日時

平成19年8月21日(火)

19:00～21:05

2. 場所

双葉ふれあい文化館 2階 会議室

1. 会議次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 部長あいさつ

(4) 審議事項

1) 庁舎増築事業等整備について

2) 平成19年度重点プロジェクト事業等実施状況について

3) その他

(5) 閉会

2. 出欠席者

(1) 出席委員[10名] ※委員名簿は別紙

(2) 事務局

伊藤企画部長

米山総務部長、藤田総務課長、総務課総務担当加々美リーダー

企画課総合政策担当・有泉リーダー、石合、宮川

3. 審議事項議録

1) 庁舎増築事業等整備について

【総務部長】

総合計画の専門部会の答申を受け、また職員の検討委員会を経て、現在の北部公民館を取り壊し、新たに庁舎と公民館機能を兼ねた庁舎を増築する方向となった。支所については、敷島庁舎は昭和41年の建築ということもあり新たな総合文化館敷地に建設、双葉庁舎については耐震結果をみて進め、サービスを低下させないようにしていく。今後、各団体や議会の代表の方たちを委嘱し検討委員会を立ち上げ、住民の意見を取り入れながら検討を行っていきたい。詳細については、総務課長より説明する。

【総務課長】

(資料を用いて説明)

[会長]

何かご意見がありましたらどうぞ。

[委員]

双葉支所に残る部署と人数はどれくらいになるのか。

[総務課長]

現在の支所と環境経済担当が残る。現状より多少増える。

[副会長]

今の一階がそのまま残る形でよいのか。

[総務課長]

細かい部分については、検討委員会で検討していく。

[委員]

今ある支所の2課は残るのか。

[総務課長]

窓口業務に支障のないようにしたい。2課だが、環境経済の担当が新しく増える。

[委員]

簡単に集約すると、今ある2課と環境経済の一部が残るということでよいのか。

[総務部長]

合併し3年が経つ。支所・本所の調査を行い、組織全体の見直しを行う。住民サービスの低下はさせない。具体的人数は現在のところ、まだ言えない。

[委員]

私は社会福祉協議会に関係している。社協は福祉保健部の近くにあるのが、一番好ましい。これが竜王となると、連絡調整等ロスが多い。要望として、できれば社協そのものを竜王へ持って行ってもらいたい。

[会長]

甲府市の新庁舎の問題がクローズアップされている。候補地も4か所から2か所に絞った。市民アンケートを2,500人に行った。最終的には現在地となるようだが、甲斐市は審議会等で説明は受けるが、一般市民は庁舎がどこに行くのか知らないと思う。私の意見だが、上層部だけで決めるのではなく、アンケートを取るなり、市民の意見を聞いてほしい。

[委員]

合併前には、新庁舎を赤坂台に建設というような考えもあった。経費や電算システム面等も考え、本庁舎、支所でバランスよく配置という考えでよいのか。

[総務課長]

敷島庁舎については、耐震では耐えられないので、移設という形で支所を絵文敷地に建てる。

[委員]

支所を生かし本庁集中ではないということでしょうか。

[総務課長]

新庁舎は財政的にも大変。

[副会長]

方針は決まっているのか。

[総務課長]

これまでは分庁方式。計画は支所方式。総合計画専門部会での検討結果を受けている。その後、職員による検討委員会で検討した。

[委員]

竜王地区へ本庁舎をもって行くことが決まっているのであれば、ただの報告にすぎない。

[会長]

専門部会で決定はしていないはずだ。報告は決定ではない。

[委員]

新庁舎での駐車場の用地についてはどうか。

[総務課長]

庁舎検討委員会の中で検討していく。

[会長]

新しく庁舎を建てると 70 億、増築だと 30 億という考えのようだ。一般の市民は、急にこういうことを出すとびっくりする。目の先だけ考えて協議してはまずい。住民サービスを低下させないようにとのことだが、すべて向こうへ行くとすれば低下である。

[委員]

スケジュールについては、これで進むのか。

[総務課長]

あくまで大まかな予定。

[委員]

平成 18 年 3 月の市議会で議決している。三百何十億の合併債はあまり手をつけずに、所詮は住民負担になるので、本庁舎だけ整備するということだと思う。

[委員]

特例債は、使えるスパンが決められている。

[会長]

それも市民の借金だから。

[企画部長]

総合計画は議決しているが庁舎の件はしていない。議会へ報告はしてある。地域審議会の委員さんにこういった方向で進めますということで、今日報告させてもらっている。特例債の話しも出たが、事務事業等見直す中で、財政状況を含め庁舎検討委員会で検討していく。

[委員]

財政状況等いろいろな面を考えると、支所の機能を生かしてやっていこうということに、理解を示してもよいのかなと思う。

[委員]

住民サービス第一でお願いしたい。

(総務部長、総務課長、総務課総務担当リーダー 退室)

2) 平成19年度重点プロジェクト事業等実施状況について

[会長]

事務局より資料2の説明願う。

[事務局]

(資料を用い説明)

[会長]

ご意見ありましたらどうぞ。

[副会長]

鳥ヶ池のトイレの要望はどうなっているのか。防犯灯の件だが、区でお願いした時、NTTの電柱しかないので、できないとのことだったがどうなのか。

[事務局]

トイレの件だが、議会の一般質問にもあった。近くに響ヶ丘中央公園があるので、そちらのトイレの使用をお願いしたい。今のところ芝生公園の中にトイレを新設する予定はない。防犯灯の件だが、NTTの電柱はあるということか。

[副会長]

あります。

[企画部長]

NTTの電柱の共用等、なぜできないのか、明日担当に確認し連絡する。

[会長]

防犯灯は市道でないと駄目か。

[事務局]

生活道であればよいと思う。

[企画部長]

街路灯と防犯灯は違うので、その辺も含め申請等のこともあるので、防災安全課に問い合わせしてほしい。

[会長]

私どもは自治会で設置し支払っているの、参考にお聞きした。

[委員]

防災安全課は甲斐市として出たのか。

[企画部長]

そうです。平成19年4月1日から設置した。

[委員]

防犯・防災について、甲斐市は遅れているようだが。

[企画部長]

防災のマップ等検討している。防災資材の補助や、双葉第2分団詰所の整備も行っている。

[委員]

のんびり構えていたら意味がないと思う。

[企画部長]

行政だけでは難しく、限界がある。地域がしっかりしていると強い。

[委員]

そういうことを、行政から自治会長に強く言ってもらいたい。

[会長]

地域に防災委員が任命されていて、研修を受け、危険区域や弱者を把握することになっている。ただし、個人情報の問題で難しい面もある。

[委員]

自分の地域は自分で守ることが重要。

[委員]

甲斐市全体の話しがかなり含まれている。合併して3年。職員、市役所としてもすり合わせができてきているように思う。地域審議会で、地域の声もそこで反映されるが、2、3回に1回は3地区全体で審議してもよいのかなとも思う。さまざま点で取り残されている部分もある。地区の中で孤立しないようにしなければいけない。

[企画部長]

地域審議会の性格上、こういった形になってしまう。ご提言いただいた「全体で」という点については、今後検討していきたい。

[委員]

甲斐市全体に共通する部分が多いし、審議会の委員から意見を聞き取る機会を設けてもらってもいいと思う。

[企画部長]

合併後の検証も必要。現在、事務事業見直しも行っているが、今後検討していく。

[委員]

農の駅の感謝デーは市で援助するのか。

[事務局]

若干の資金援助や広報等PR等を考えている。

[会長]

新聞の「私も言いたい」の欄、どこの地域でも小さなイベントの減少があるようだ。小さいものを大きくするというのであれば良いが、無くなってしまうという寂しい。

[企画部長]

合併時、また総合計画の中でもイベントを統合する方向性が示され、市全域を対象としたイベントを今年から開催する。これを検証しながら、今後どうするかということを考えていく。

[委員]

一度中止してしまったものを、もとに戻すということはいかない。

[企画部長]

そういうことではなく、今回は「子ども」をテーマとするが、今後甲斐市全体のイベントの方向性をどうするのかということを検証していきたい。また、地域のイベントについては、地域で盛り上がってくれば、農業・商業振興として、市で何ができるのか、どのくらい手伝えるのかを考えていく。

[委員]

少子高齢化で良いイベントだとは思う。ただ、広いところに子供達が来て遊ぶのは、ちょっと大変かなとも思う。

[副会長]

各地区の遊園地の遊具を定期的に点検してもらいたい。

[会長]

敷島にある福祉保健部で定期的に点検してくれている。

[企画部長]

公園によって所管課が違うが、ちびっこ広場であれば福祉保健部となり、定期的に点検はしている。

[会長]

大きい子がブランコのねじを外すということがあった。点検をしないと危険である。

[企画部長]

事故が起きてからでは大変なので、こういったお話しがあったと担当課には伝える。

[副会長]

滝坂地区の公民館敷地に鉄棒があった。地域住民は残せと言ったが、市役所が強制的に撤去したらしい。改めて、もとの公民館のところに補助金をもらって滝坂地区で遊園地を設置した。遊具は十数年ぜんぜん点検していない。こういった遊園地はすべて市役所が統括すると聞いているが。大きい事故があつてからでは間に合わない。定期的に点検してもらいたい。

[事務局]

聞いてみます。

[会長]

維持管理のため、市から毎年文書がきている。その他何かあるか。

[委員]

市の工事だと思うが道路側溝の工事をしていて、夜そこを通ってみたら、暗い中バリケードのみだった。安全対策はどうなっているのか。

[企画部長]

市の工事であれば、安全対策費も設計に入っている。所管課がどこかわからないが、連絡をいただければ指導する。